

## ニュースリリース

2022年1月20日

JFEホールディングス株式会社

### トランジションボンド発行に関するお知らせ

当社は、2022年度に公募形式によるトランジションボンド(以下、「**本社債**」)を発行することを決定しました。本社債は、経済産業省の「令和3年度クライメート・トランジション・ファイナンスモデル事業に係るモデル事例」に、国内製造業で初めて選定されています。

なお、本社債に関する訂正発行登録書を本日関東財務局長に提出しています。

JFEグループは、「常に世界最高の技術をもって社会に貢献する」という企業理念のもと、気候変動問題を極めて重要な経営課題ととらえ、カーボンニュートラルの実現に向けて「JFEグループ環境経営ビジョン2050」(※1)を策定しています。

カーボンニュートラル社会においても鉄は引き続き必要不可欠な素材であり、2050年カーボンニュートラル(※2)に向けたロードマップで示すように、既存のプロセスへの様々なトランジション技術を活用しつつ、世界の競合他社に先んじて、革新的技術となる脱炭素技術を可能な限り早い時期に確立することを目指します。

#### <本社債の概要>

1. 発行予定時期	2022年度
-----------	--------

2. 第三者評価 (外部評価)	「JFEホールディングス株式会社 グリーン/トランジションボンド・フレームワーク」(※3)について、株式会社日本格付研究所(JCR)より、クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック等の枠組みとの適合性に対する第三者評価(※4)を取得済です。
3. 資金使途候補	<p>○省エネ・高効率化に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高炉のAI・IoT化、スクラップ利用拡大、コークス炉改修等に関する設備投資資金または研究開発資金</li> <li>● 排熱・副生ガスの回収と有効利用のための設備投資資金等</li> </ul> <p>○エコプロダクトの製造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電磁鋼板の製造に関する設備投資資金および研究開発資金等</li> </ul> <p>○超革新的製鉄プロセスの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● カーボンリサイクル高炉、CCU、水素製鉄、電気炉での高級鋼製造に関する研究開発資金</li> </ul> <p>○再生可能エネルギーに関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バイオマス・地熱・太陽光発電の再生可能エネルギー事業に関する設備投資資金等</li> </ul>
4. ストラクチャリング・ エージェント(※5)	野村証券株式会社
5. 主幹事証券会社	野村証券株式会社、その他は未定

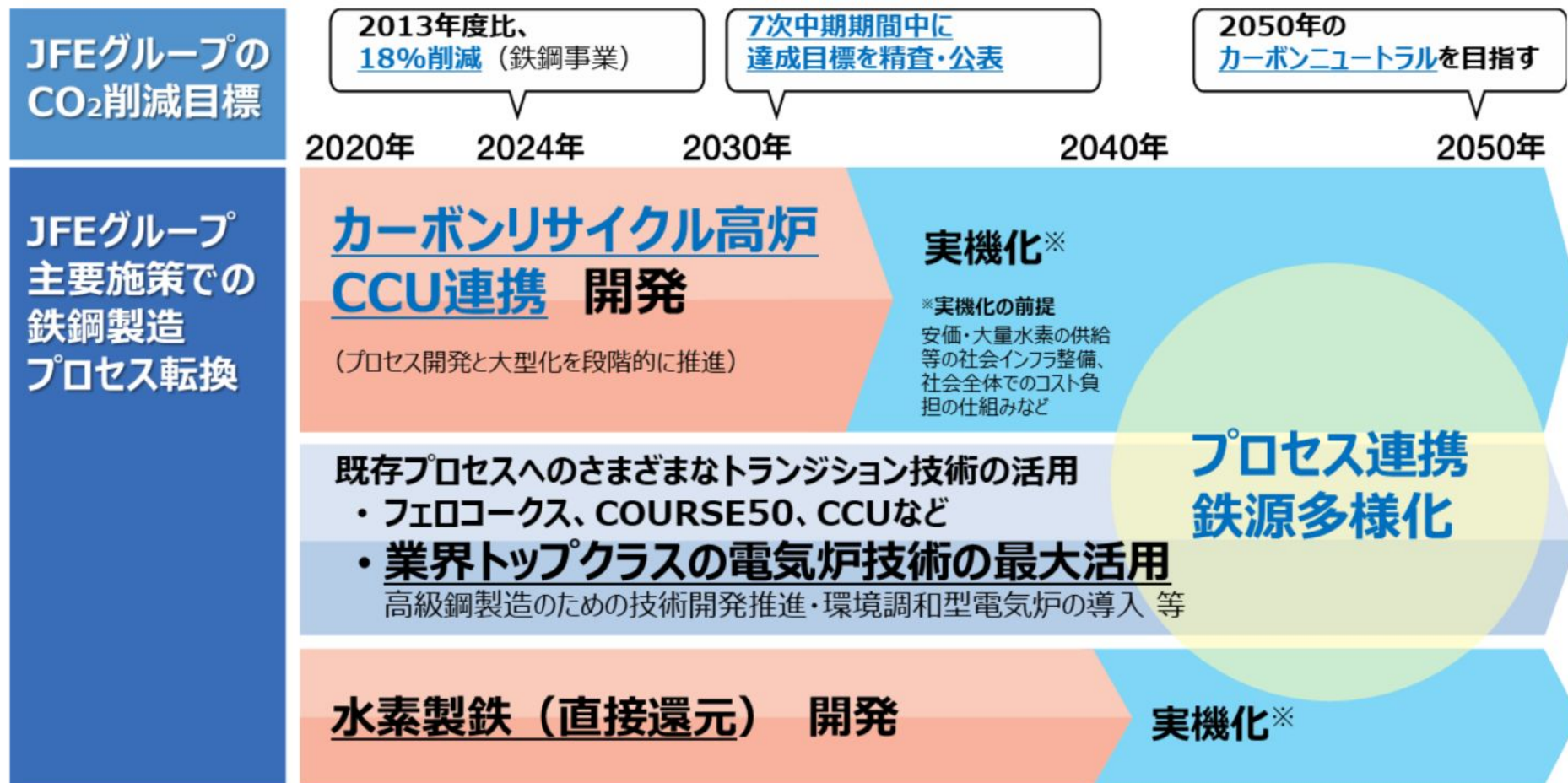
### <今後のスケジュール>

本社債の発行においては、需要状況や金利動向を総合的に勘案した上で発行の条件を決定する予定であり、決定次第速やかにお知らせします。

(※1) JFEグループ環境経営ビジョン2050

<https://www.jfe-holdings.co.jp/investor/management/plan/index.htm> #20210525

(※2) 鉄鋼事業の2050年カーボンニュートラルに向けたロードマップ



(※3) JFEホールディングス株式会社 グリーン/トランジションボンド・フレームワーク

<https://www.jfe-holdings.co.jp/release/2022/01/220120.pdf>

(※4) 第三者評価書

株式会社日本格付研究所(JCR)によるグリーン/トランジション・ボンド・フレームワーク評価結果:

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

(※5) ストラクチャリング・エージェント

グリーン/トランジションボンド・フレームワークの策定およびセカンドパーティ・オピニオン等外部の第三者評価の取得に関する助言等を通じて、トランジションボンドの発行支援を行う者。

(ご注意)

このお知らせは、トランジションボンドに関して一般に公表することを目的としており、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的としておりません。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFEホールディングス株式会社 R部広報室 TEL : 03 (3597) 3842

[・ ニュースリリースへ戻る](#)